# お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】　胆道・膵臓癌肺転移切除症例に関する臨床的研究 1．後方視的研究

【研究機関】　愛媛大学医学部附属病院　呼吸器センター

【研究責任者】　佐野　由文（呼吸器センター　准教授）

【研究代表者】　佐野　由文（呼吸器センター　准教授）

【研究の目的】

過去に受診された胆道癌（肝内・肝外胆管癌、胆嚢癌）、および膵臓癌の肺転移例に対して完全切除が施行された患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、研究を行うことといたしました。この研究は上記肺転移症例に対する局所療法としての肺切除術が、妥当な治療法であるか否かを検討し、実臨床における治療方針決定の新たな判断材料を提供することを目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2010 年 7 月から 2020 年 6 月に岡山大学呼吸器外科研究グループに所属し本研究に協力可能な施設で胆道癌（肝内・肝外胆管癌、胆嚢癌）、および膵臓癌の肺転移例に対して手術が施行された患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、手術日、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況、病理検査所見　等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、愛媛大学医学部附属病院および岡山大学病院内で厳重に取り扱われます。 電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存されます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜情報の管理責任者＞　愛媛大学医学部附属病院呼吸器センター　大谷真二

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院　呼吸器センター　大谷真二
791-0295　愛媛県東温市志津川
Tel: 089－960－5331

共同研究施設

| 施設名 | 研究責任者名 |
|---|---|
| 岡山大学病院 | 豊岡　伸一 |
| 岡山赤十字病院 | 葉山 牧夫 |
| 岡山医療センター | 平見　有二 |
| 岡山済生会病院 | 片岡　正文 |
| 岡山労災病院 | 西 英行 |
| 姫路赤十字病院 | 水谷　尚雄 |
| 岩国医療センター | 片岡　和彦 |
| 広島市立広島市民病院 | 松浦　求樹 |
| 四国がんセンター | 山下　素弘 |
| 山口宇部医療センター | 井野川　英利 |
| 尾道市立市民病院 | 川真田　修 |